長崎伝統芸能館(長崎くんち)

長崎伝統芸能館は、長崎くんちの際に使われる山車や工芸品を展示する場所として2004年に建てられた。博物館には、祭りのビデオがある展示物や小さなギフトショップもある。

長崎くんち祭り

毎年10月7日から10月9日まで長崎くんち祭りが開催される。期間中は、諏訪神社で各地域の代表者が発表を行った後、市内の各所に立ち寄って演目を披露する。この祭りは、1634年に地元の女性2人が能楽を奉納したのが始まりと言われている。その後、様々な文化的伝統を取り入れ、踊りや船山車など様々な催しが行われるようになった。龍踊りは長崎の中国人コミュニティに由来し、オランダの出島住民を風刺して始まった様式化された「オランダ万歳」が起源となっている。当初は長崎市内の77の地域が11のグループに分かれて輪番制で参加し、7年周期で行われていた。19世紀以降、参加地域は減少したが、7年間のサイクルは現在も続いている。

採用番号 NO :	023-021
-----------	---------